

報道関係各位

国立印刷局の工芸官による特別講義を6/28（金）開催

～ 日本銀行券と国立印刷局工芸官の技巧 ～



国立印刷局は、2024年6月28日（金）に京都市立芸術大学（所在地：京都市/学長：赤松 玉女）にて国立印刷局の工芸官による京都市立芸術大学及び関西芸術系大学の学生対象の特別講義を開催します。

京都市立芸術大学での開催は初めてとなります。

この特別講義で学生は、国立印刷局におけるエングレーヴィングと呼ばれる銅版画の技法（お札の肖像や文様などを銅版にビュランという特殊な工具を用いて彫刻する）を中心にセキュリティ印刷における工芸官の超絶技巧を学びます。

【概要】

国立印刷局が製造する日本銀行券などの原版作製では、現在でも工芸官による手仕事の中核となっています。ビュランという金属の細密彫刻に適した専用の彫刻刀が用いられますが、このビュランを使いこなすには熟練を要し、長い年月と根気が必要とされます。この講義は、国立印刷局の工芸官がどの様に緻密な画線を彫り進めているかを知ることができます。

国民経済に不可欠なインフラストラクチャーの1つである日本銀行券の製品設計を担っている国立印刷局工芸官の高い技術と版画技法が繋がることを、身をもって体験できる今回の特別講義は、版画やデザインを勉強した学生たちの将来のキャリアについての可能性と選択肢を広める絶好の機会となります。

また、工芸官による特別講義は、銀行券に対する国民の信頼を維持するために必要な情報として、国立印刷局が長年培ってきた工芸官の高い技術を国民の皆さんに知って頂くことを目的とした、社会貢献活動の一環でもあります。

担当教員 京都市立芸術大学美術学部 大西 伸明 教授のコメント

京都市立芸術大学は創立140周年を超える日本で最も長い歴史を持つ芸術系の大学であり、独創的で多様な研究を背景に、学部や学年を超えた横断的な教育プログラムと、専門的かつ横断的な専門教育を通して、優れた芸術家や独創的な人材を生み出す教育を行っています。2023年にはテラス構想を掲げ、異なる世代や異なる関心を持つ人々が集まる市民に開かれた大学を目指して京都市中心部に移転いたしました。

この度、国立印刷局との協働で行われる特別講義では、最も古い凹版技法であり、非常に高度な技術を要するエングレーヴィングという技法の実演および実技指導が行われます。高度な技法を研究することは、閉

じられた難解な世界に留まることなく、井戸を掘り下げて地下水脈に当たるかのように、開かれた世界や多様な考え方に繋がる研究です。日々の研鑽に裏打ちされた高度な技術の先にある、多様性につながる芸術の持つ本質的な部分、それらを共有できることで、「描く」という概念が変わるような機会になることを期待しています。専門性から横断性へ、それらが両輪で存在することは、テラス構想の本質だと考えています。

取材のポイント

これまであまり外部に出ることのなかった国立印刷局のビュラン彫刻技術の特別講義について取材ができます。通常はメディアに顔を出さない工芸官*が、実際に学生へ向けてその知識や知見の一端を説明しながら解説する特別講義です。

*工芸官の顔の撮影、名前等には、制限がありますので、予めご了承ください。

*展示品の取材及び撮影は、一切禁止ですので、予めご了承ください。

*特別講義の進行を中断するような取材撮影は、ご遠慮ください。

【取材対応】

□取材を希望される場合は、以下のフォームから事前にお申し込みください（6月27日（木）まで）。

□<https://forms.gle/H1WauvSwJeb3xvwg9>



フォームQRコード

□取材の申込のあった方に、集合場所等や連絡事項をお伝えします。

また、特別講義における申し込み各社に対して、国立印刷局広報官室より事前レク（資料配布あり）を行いますので、予めご承知おき願います。

□事前レク

日 時：6月28日（金）9:30-（20分程度）

場 所：E棟1階・講義室14

*9:20までに取材対応窓口（E棟1階・食堂）へお越しください。



【開催詳細】

□日 時：2024年6月28日（金）（12:00～13:00 昼休み）

10:00-16:00 スライドレクチャ 「国立印刷局の事業案内紹介、工芸官の紹介」

凹版彫刻の実演 「凹版彫刻技法等の説明、エングレーヴィングの実演」

凹版彫刻の実技指導 「工芸官が学生にエングレーヴィングの実技指導」

□受講対象：京都市立芸術大学及び関西芸術系大学の学生

□場 所：京都市立芸術大学（京都府京都市下京区下之町57-1）

E棟・講義室14（午前・1階）及び凹版室（午後・3階）

□アクセス：

地下鉄烏丸線・JR各線・近鉄京都線「京都」駅から徒歩6分（A棟まで）

京阪電車「七条」駅から徒歩6分（I棟まで）

市バス 4、16、17、81、205、南5号系統「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ

特別講義の様子（2023年4月実施）



〈本件に関するお問い合わせ先〉

京都市立芸術大学 広報センター

(取材のお問い合わせはこちらにお願いいたします)

Tel.075-585-2006/E-mail : public@kcua.ac.jp

〈工芸官に関するお問い合わせ先〉

国立印刷局広報官室

Tel.03-3587-4211/E-mail : proffice@npb.go.jp